

未来探究ゼミナール ~ 観光予報DSアプリを活用したSTEAM & 探究学習プログラム ~



未来探究ゼミナールとは？

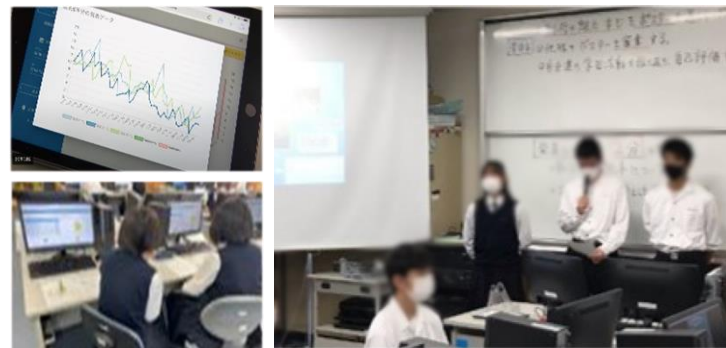
観光や地域活性化をテーマとした地域探究学習です。観光に関連するビックデータが集まったJTBオリジナルアプリケーション『観光予報DS(Data Science)』を活用し、**地域の魅力や課題を明らかにし、未来に向けた課題・アイデアを考え、まとめ、発信**する協働型探究プログラムです。

地域課題

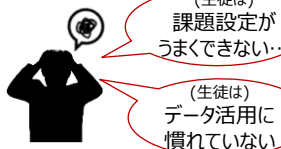
地域活性化

探究

データ分析・活用



探究学習の悩み



プログラムの特徴

- 自分ごととして考えやすい『地域』をテーマにしています。
- データを使うことで、根拠に基づいた探究学習ができます。
- 探究学習で躓きやすいパートはJTBファシリテーションが付きます。

こんなチカラがつく！

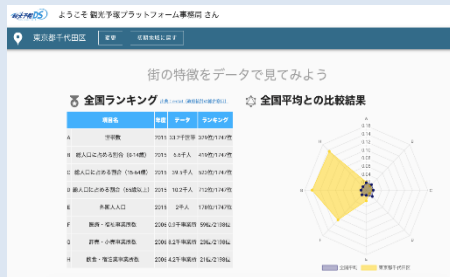


ゼミナール内で使うアプリ、

観光予報DS (Data Science) とは？



観光・地域に関するデータをまとめたアプリケーションです！



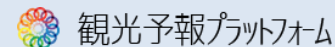
こんな事が調べられます！

- (1) データから街や地域の特徴（課題）を見つける
→ 自治体ごとの人口・産業・気象などの基礎データ確認
- (2) データを掛け合わせ、分析し、相関を調べる
→ 相関分析・他都市との比較・過去との比較
- (3) 解決策の波及効果を分析する
→ 仮説案の経済的波及効果予測

データはRESAS(経済産業省)、e-stat(政府統計)等の国が公表している情報の他、宿泊者実績等の観光に特化した「観光予報プラットフォーム」から引用しています。

観光予報プラットフォームとは…？

「地域の活性化」や「サービス事業者の生産性向上」を目指す自治体、観光協会、企業に対して、宿泊を基軸にした「観光」に関連、必要とされるデータを提供しているマーケティングツールです。





授業構成 (標準・全8回) - 各回の活動内容 -



授業構成は、**学習指導要領における探究学習のプロセス**に則って作られています。

学習プログラム監修
N.E.L.&M.
New Education Lab & Management

コマ	探究学習	各時間の概要	主な学習活動	進行
1	導入	観光予報DSLレクチャー 【テーマ】ビックデータに触れてみよう！	●観光予報DSを操作する ●興味のある街や地域について調査する	学校 (動画)
2	課題設定	具体化と問い立て 【テーマ】魅力や課題を深掘りしよう！	●グループで探究する内容を1つに決める ●具体化し、問いを立てる	JTB
3	情報収集	客観的な根拠となるデータ収集 【テーマ】必要なデータを探してみよう！	●問いに関するデータを探す ●データをもとに、未来に向けたアイデアを考える	JTB
4	整理分析	成果発表のための土台作り 【テーマ】ポスターの骨格を固めよう！	●必要なデータを活用できているか確認する ●調べたことや考えたこと、伝えたいことをまとめる	学校
5	整理分析	ポスター制作	●テーマやキーワードを組み合わせる	学校
6		【テーマ】アイデアを形にしよう！	●図やグラフ化し、データを組み合わせる	
7			●ポスター原案をグループの枠を超えて共有	
8	まとめ・表現	発表・審査・振り返り 【テーマ】成果を発信しよう！	●新しい価値を提案する ●デザイン、考察等の観点から評価する	学校

海外からの来客を増やそう！

京都市が、日本の古き町を感じれると思ってる人が多い！しかし、兵庫には同じように日本を感じられる風情がある。

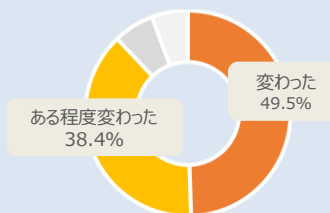
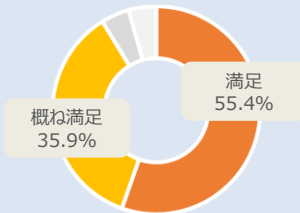
成果物 (ポスター) イメージ

授業実績・評価

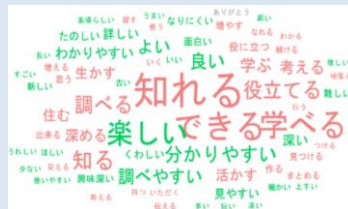
※令和2年度『未来探究ゼミナール』は全国の中学校・高等学校26校でテスト導入
※令和2年10月～令和3年1月・実施アンケート(2,045名回答)

【アンケート】
未来探究ゼミナールの学習内容
や学習活動に満足できた。

【アンケート】
探究の対象とした地域
の印象や見方が変わった。



アンケートで「満足」「見方が変わった」と回答した生徒のうち、フリーコメントを残した生徒のコメント内容を、形容詞と動詞でテキストマイニングしたもの。



ユーザーローカル社テキストマイニングツールで分析

「満足」「概ね満足」が**91.3%**
→ **協働により楽しく学ぶ機会にもなった！！**

「変わった」「ある程度変わった」が**87%**
→ **満足度に好影響！！**

実施環境	学校(教室、PC教室、または体育館) ※アプリ利用の為、インターネット環境、及び1人1台のデバイスが必要です。 ※1グループ(5名前後)でのデバイス利用の場合はご相談下さい。
所要時間	8コマ前後 ※ファシリテーター(JTB社員)が2コマつきます。それ以外のコマに関しては、先生が実施することとなりますので、全体のコマ数は学校毎に調整頂くことが可能です。(その場合、料金に変更はありません)
実施可能人数	30名～ ※上限人数はありませんが、授業スケジュールについてご相談させていただく場合がございます。
料金	1人あたり 6,000円 (税別) ※50名未満の場合：一律 ¥ 300,000 (税別)
上記料金に含まれている内容	・参加生徒1人につき、1つの観光予報DSアカウント ・8コマ想定の場合のワークシート/授業/授業スライド/ICT活用ハンドブック、観光予報活用ガイド ・2コマ分(8コマの場合の2・3コマ目)のファシリテーター ・観光予報DS使用方講座の動画(所要時間50分)